

エネルギー転換への理解促進及び人材育成事業プロポーザル審査結果

市民環境部環境政策課

エネルギー転換への理解促進及び人材育成事業に係るプレゼンテーション及びヒアリングを実施し、提案内容を厳正に審査した結果を次のとおり公表します。

1. 審査過程

本業務に意欲のある事業者に対して広く提案を募集し、優秀な提案をした事業者を選定することを目的に次のとおり公募型プロポーザルを実施しました。

(1) 公募受付

令和7年6月27日（金）～令和7年7月11日（金）

(2) 提案書提出期間

令和7年7月14日（月）～令和7年7月18日（金）

(3) 対面審査（プレゼンテーション及びヒアリング）

令和7年7月23日（水）

2. 応募総数及び提案書提出者の選定数

2者

3. 選定事業者（契約業者）

特定非営利活動法人 おっちラボ

4. 選定理由

本業務は、市民及び事業者、学生を中心としたエネルギー転換への理解促進に資する事業及び人材育成を行い、地域におけるエネルギー転換を推進する目的で実施するものである。

プレゼンテーション及びヒアリングをとおして、雲南市の人材や資源等が活かされた提案内容となっており、エネルギー転換と省エネを経済合理性も含め、事業者が行動に移すまでの取組みについて盛り込まれていた。

特に、事業者に向けたアプローチは、これまでの人材育成事業の豊富な知見や経験が提案に生かされており、地域の事業者が、全国で新しいビジネスを展開されている事例を学ぶことによって、エネルギー転換をポジティブに捉える機会の創出や期待できる点等が高く評価し、目的に充足する成果を達成できると判断した。

5. 審査委員

委員長	福間 央	市民環境部長
委員	鳥谷 健二	政策企画課長
委員	内田 和巳	農業総務課長
委員	神庭 和幸	建築住宅課長
委員	内田 俊行	環境政策課長